BMC
TOURNAMENT TEAM BIG MOUTH CLUB

Concept Book 2023

Topics!!

千葉恒太
Basser Allstar Classic 2023 出場！

contents

2023 レギュレーション

2022 シーズンの熱戦をレポート

BMC 2022 Chronicles

2022 Regular Tournament
2022 Non-Boater Tournament
BMC オープントーナメント JIK2 Cup

Basser Allstar Classic を振り返る

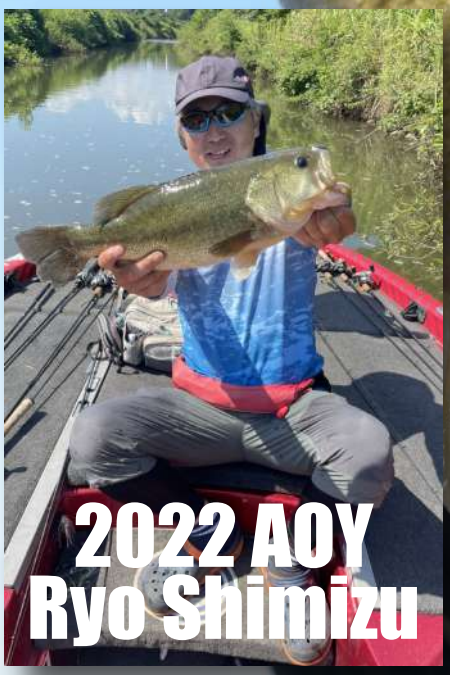
Tour Schedule

レギュラー戦 2023
4月2日/6月18日/7月2日/8月20日/11月11-12日

チーム戦
5月21日 /8月6日 /10月1日

BMC Open Tournament 2023
9月10日

Co-Angler Tournament 2023
7月30日 /11月26日



写真提供＝Basser（つり人社）

BMC Tournament
基本ルールと年間スケジュール

Our Concept

BMC（Big Mouth Club）は、霞ヶ浦・利根川水系をメインフィールドに活動するバスフィッシングのトーナメント団体である。

□霞ヶ浦・利根川水系を盛り上げるための、枠にとらわれない斬新なバスフィッシングトーナメントを開催する。
□既成概念やしがらみにとらわれず、団体の枠を超えた交流を通して、釣り業界やフィールドを盛り上げることを目的とする。
□2018 年度よりバサーオールスタークラシックの開催に関するサポートをさせていただいている。この大役を通してバスフィッシング業界を、クラブとして盛り上げていく。

参加のルール・登録料・エントリーフィー

BMCへの参加ルール

・BMCへの加入は既メンバーの紹介や推薦を受け、幹部会で協議のうえ決定する。
・既メンバーからの紹介などがない場合は、一年間の体験入会を通して正会員になることもできる。
この場合、体験入会期間を通してバスフィッシング、および既メンバーとの交流に対する姿勢などを見て、「BMCメンバーにふさわしい」と判断された後、BMC幹部の面接を経て正会員となる。
・BMCメンバーは和を重んじ、協調性をもち、法令等を遵守する。また魚はもちろん自然も大切にする。
・SNSなどへの投稿は細心の注意をはらい、個人の責任において行うこと。
・メンバーは BMCのウェブサイトにトーナメントや釣行時のレポートを提出し、情報の発信に努める。また各試合において上位入賞（上位5位まで）の選手（レギュラー戦の場合、ボーター、コ・アングラーは不問）は試合終了後１週間以内に、写真を添えてレポートを提出すること。

※これらのルールを遵守できない場合は、警告および退会を勧告することがある。

BMCメンバー年間登録

・BMCレギュラー戦に参加する場合、以下の年会費および参加費を必要とする。
※レギュラー戦、チーム戦を問わず、年間登録料は必要。なお、ダブルエントリーの場合でも20,000円とする。

□ボーター登録 20,000円
□コ・アングラー登録 15,000円

・シーズン途中から正会員となった場合、残りの試合数分を年会費とする（1試合あたり、ボーター4,000円、コ・アングラー3,000円）。

※新型コロナウイルスの感染拡大や、台風など自然の要因による中止を余儀なくされた場合でも、年間登録費の返金は行わない（ただし全戦中止の場合は、この限りではない）。

※ゲスト参戦（体験入会ののち、翌シーズンから正会員となることを希望する者のこと）は年会費は不要。ゲスト参戦者は全戦参加しても、年間ランキングの対象外とする（レギュラー戦のポイントは除外する）。ただし、各試合での賞金、賞品などは受け取ることができる。

各戦のエントリーフィー

・ボーター：10,000円／コ・アングラー5,000円
・ゲスト（ボーター）：10,000円／ゲスト（コ・アングラー）：7,000円

※エントリーフィーは各試合ごとのエントリー期日までに振り込むこと。会場での支払いは受け付けない。

・エントリーフィー1年分を一括振り込みにも対応するが、試合が中止になった場合、または自己都合による欠席となった場合、1年間のスケジュール終了後に返金する。ただしその場合、振り込み手数料は当該選手の負担とする。

◆エントリーフィー内訳
運営費（スタッフ人件費・会場設備費、施設使用料など）、大会当日および年間の表彰賞品等

◆ガソリン代について
各ボートでの精算とし、本部は一切関与しない。原則としてコ・アングラーが支払う上限を5,000円とし、使用状況によって調整すること。

メンバー登録・競技中の注意事項

BMCメンバー登録について

・「ボーター登録」、「コ・アングラー登録」をレギュラー戦開幕前までに選択し、エントリーする（登録期限はBMC 当該年度の LINEグループにて通達する）。
・ボーター登録は以下の条件を満たす者のみ可とする。
　▷2級以上の船舶免許を所有
　▷けん引免許を所有
　▷バスボートを所有
　▷公道をけん引可能なトレーラーであること（ナンバーを取得していること）
　▷ボート保険に加入していること（運営に証書のコピーを提出する）

※条件を満たした者は原則ボーター登録とし、コ・アングラー登録はできない。

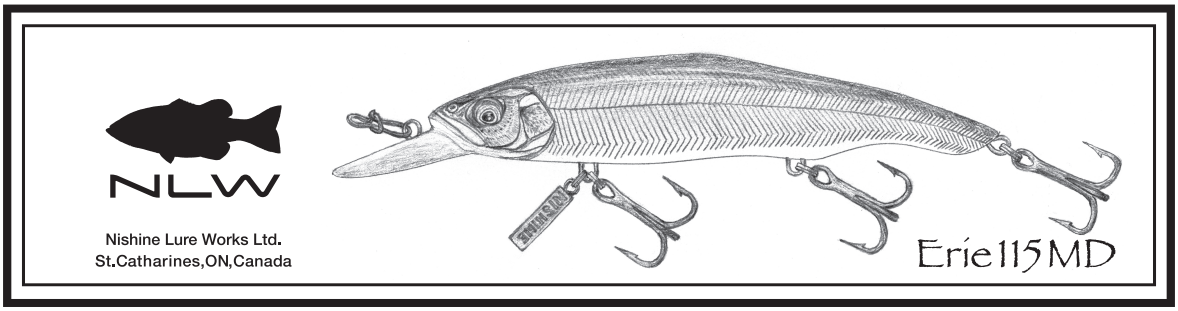
・コ・アングラー登録について、必須の条件はなし。
・ゲスト参戦はレギュラー戦開幕前のエントリーは不要だが、以下の条件を満たす者とする。
　①BMCメンバーに知り合いがいる
　②協調性をもち、ルールや法令等を遵守できる
・ボーターでゲスト参戦する場合は、上記①②に加え BMCボーター登録と同じ条件を満たす者のみ可とする。

注意

・荒れた湖では、無闇に動かないことが一番の安全と心得ること。
・選手は常に気象状況に注意を払い、湖上では移動など早めの対処を心掛けること。
・コ・アングラーは常にボーターの指示に従うこと。
・湖上のあらゆる状況から危険と判断した場合、まず本部に一報を入れた後、各メンバーにも状況を知らせ、早めの危険回避に協力をすること。
・湖上での事故やトラブルには、細心の注意をはらうこと。
・緊急時は本部へ、救助が必要なときは各自の所属マリーナへ連絡をすること。

〔注意事項〕

いかなる理由があろうと、会場、トーナメント中、移動中などにおける事故・盗難などの責任は、クラブとしては一切それを負わないものとする。すべて各自の責任のもとで行動すること。



トーナメントルール

BMCトーナメント・基本ルール

1.対象魚はブラックバスのみ。
2.釣り方はルアーに限る（アラバマリグはフック１本のみ可。エサ、フライ等禁止）。
3.陸に上がっての釣りは禁止。
4.他の釣り人や湖川利用者に迷惑のかかる行為および危険行為は厳禁。
5.キーパーサイズに制限は設けない。
6.ランディングネットの使用を認める。
7.キャッチしたバスはデジタルウエイインとする。規定のデジタルスケールで重量を計測し、そのウエイトが確認できる写真と、魚全体が入っている写真の計２枚とともに総重量を帰着後に申告する。
8.各日３尾の総重量にて順位を決定する。また順位ポイント、総重量ポイント、ビッグフィッシュポイントで年間順位を決定する（P.14参照）。
9.ルール違反は失格またはペナルティーとする（P.26参照。その他、想定外の違反行為については幹部会で協議のうえ罰則を決定する）。
10.ボートをけん引する場合、けん引免許およびナンバーを取得し、交通ルールおよびモラルを厳守すること（臨時ナンバーは認めない）。
11.メンバーは大会中の係、および運営に率先して参加し、協力すること。
12.出欠確認は LINEで行う。選手は必ず決められた期限までに出欠の回答をすること。
13.大会中事故等が発生した場合、速やかに本部に連絡をすること。
14.法令によって定められたライフジャケット（桜印が入っているもの）を着用すること（忘れた場合は法定備品の救命具を着用）。
※ルールは適宜、変更することがある。変更が生じた場合は LINEなどで通達する。

ナンバーベルトについて

・ナンバーベルトは試合時に必要となるため、各自大切に保管すること。
・ナンバーベルトを紛失した場合、その１年のスタート順は最後尾とする。

BOTTOMUP
FISHING GEAR

磨かれ
研ぎ澄まされる
プロ品質。

Hayabusa
株式会社ハヤブサ www.hayabusa.co.jp/ Instagram:@hayabusa_bass

組み合わせについて

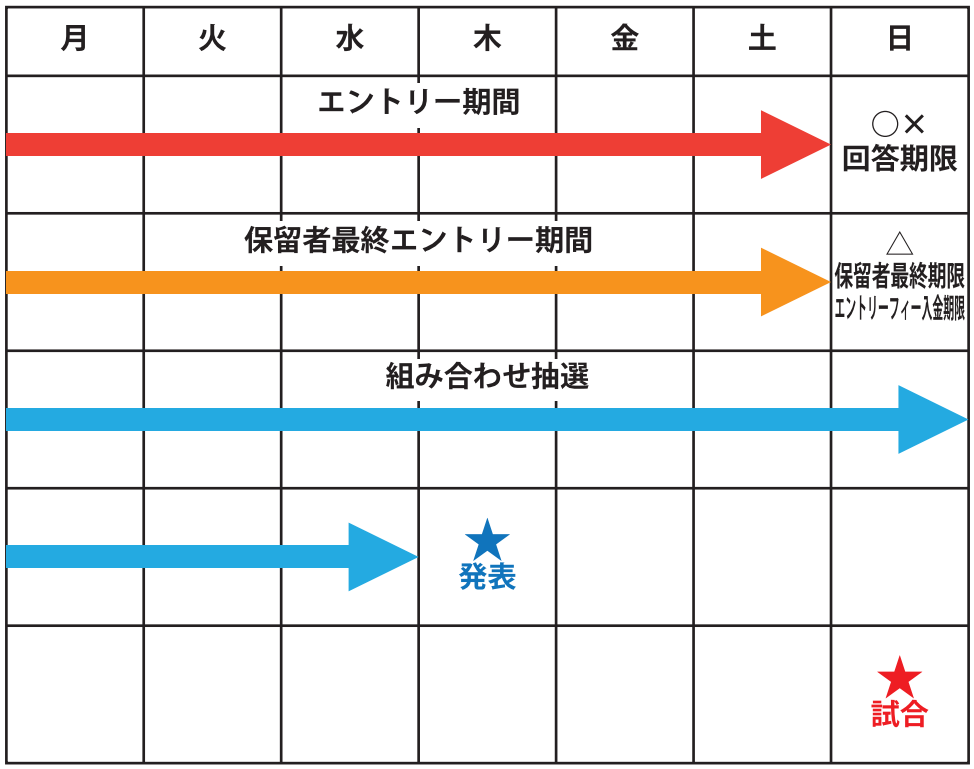
レギュラー戦の組み合わせ

•組み合わせは原則、ボーター登録者とコ・アングラー登録者のペアとする。
•組み合わせは、大会直前の出欠確認をもとに本部で抽選を行いホームページで発表する。
•組み合わせ抽選を行うため、ボーター・コ・アングラー問わずすべての登録メンバーは必ず LINEによるエントリーをすること。
•組み合わせは試合日の10日前までをめどに行う。
•出場人数により、３名同船艇が出る場合もある。

・Basser誌の取材のため、編集部スタッフが同船する場合がある。乗る艇は組み合わせ発表時に通達する（基本的に断ることはできない。諸事情により直前に同船の依頼をする場合もある）。

組み合わせまでの流れ

•試合日４週間前：試合の参加確認を実施（申し込み期間は１週間）
•試合日３週間前：組み合わせ抽選を実施
•試合日10日前：組み合わせ発表



※注意※

※エントリー期間中に必ず、参加（○）/不参加（×）の回答をすること。
※エントリー期間中に回答ができない場合は、必ず事前に連絡を入れること。
※エントリー期限を過ぎた場合、原則として欠場とする。この場合、年間登録料などの返金は行わない。
※エントリー期限に遅れたボーターは、コ・アングラーを自ら手配すれば出場できる。ただしシーズン中1回のみ。2回目以降は強制欠場とする。また、コ・アングラーは BMCメンバーに限る。
※試合3週間前の回答期限（△）までにエントリーフィーを入金すること。

2023 シーズン・スケジュール

BMCトーナメントスケジュール

□レギュラー戦

・第１戦 ４月２日（日）
・第２戦 ６月18日（日）
・第３戦 ７月２日（日）
・第４戦 ８月20日（日）
・第５戦 11月11日（土）・12日（日）
※会場は第３戦のみ、利根川・北総マリン。それ以外は、霞ヶ浦トーナメントプレイス in 美浦大山スロープを会場とする。
※予備日・10月15日（日）

□クラシック

・2023年11月25日（土）

□BMCオープントーナメント

・９月10日（日）各ボーター所属マリーナスタート

□チーム戦

・第１戦 ５月21日（日）
・第２戦 ８月６日（日）
・第３戦 10月１日（日）
※会場は第２戦のみ、霞ヶ浦トーナメントプレイス in美浦大山スロープ。それ以外は、利根川・北総マリンを会場とする。

□コ・アングラー戦

・第１戦 ７月30日（日）
・第２戦 11月26日（日）
※会場は新利根川・松屋ボート。

□BMC Winter Open

・2024年１月開催予定
※BMCメンバーおよび、BMCメンバーの紹介のみエントリー。

※注意※

※他団体のトーナメント日程、およびその他事案により、日程を変更する場合がある。
※悪天候によって航行に支障が出る場合は中止、および日程を変更する場合がある。
※気象条件により、競技時間を変更する場合がある。
※中止・延期の場合は、試合前々日の金曜日・20時までにホームページおよびグループLINEで連絡する。

トーナメントエリア

トーナメントエリア（BMCレギュラー戦）

●バサーオールスタークラシックのルールに準ずる。

霞ヶ浦全域（流入河川を含む）・北浦全域（流入河川を含む）・利根川全域

【禁止エリア】

・湖水面保全保護区内
・新利根川、横利根川、新川、前川
・北利根川から与田浦に入る上下２本の水門
・与田浦全域
・ドック内への進入禁止（緊急時は除く）
・「使用中の鯉いけす」へのキャストは禁止
・長門川河口水門前より上流～若草大橋まで（千葉県側、北総スロープ周辺）
・長門川、将監川、横利根川、建設省ワンド内
・潮止め水門のブイの内側と水門下流域

※水門開門時、潮止め水門には近寄らないこと。
※気象状況等によりエリア変更をする場合がある。その場合、スタートまでに本部より通達する。

BMC におけるデッドスロー、スローの定義

デッドスロー	スロー
プレーニングしていないこと。	プレーニングして走行できる最低速度。 目安としてエンジン回転数は 3500rpm以下、または70km/h以下。

O.S.P
Osprey Spiritual Performer

航行に関する注意事項

トーナメントエリアの走行について

●デッドスローエリア

【霞ヶ浦・北浦】
・妙義水道
・神宮橋通過時、「一番下流側のみ」
・各流入河川
※小野川は1本目の橋～真珠棚の終わりまで(下記スロー走行エリア内も参照)。
・与田浦に入る通路
・タイフーン桟橋から洲の野原航路まで
【利根川】
・各流入河川、水路
・スタート地点北総スロープ周辺
・黒部川に抜ける水門から１本目の橋までの間

●スロー走行エリア

【霞ヶ浦・北浦】
・小野川は真珠棚終わりより上流域。
・洲の野原内
・潮来ホテル上下流にある橋の通過時(潮来大橋～鹿島線鉄橋)
※潮来ホテル上下流の橋の間は、試合中、プライベート釣行もメンバーは常時スローとする。

●北利根川

・鹿島線鉄橋より下流は速度の制限は設けないが、カヌー・カヤックなど他船が近くにいる場合の走行は細心の注意を払うこと(速度は各自の判断とする)。
※カヌー・カヤックなどの競技大会中はデッドスローとする。

●黒部川

※釣り人がいる前を通過するときはデッドスロー。

VARIVAS®
VARIVAS Co.,Ltd.
4-17-11 SAYAMADAI, IRUMA, SAITAMA, 358-0033 JAPAN 04-2935-0701 https://www.varivas.co.jp
VARIVAS SOCIAL

受付・ミーティング・スタート・帰着

受付・ミーティング

□**受付開始の合図があれば準備の手を止め、ボーターとコ・アングラーそろって速やかに受付を済ませること。**
□規定の時間内に本部にて受付を完了すること（原則ボーターが行うが、必ず二人そろって受付）。
・体温計測（新型コロナウイルス感染拡大防止のため。ボーター、コ・アングラーとも）
・コ・アングラーの出欠状況を報告
・フライト順の抽選
※受付時間は事前に告知する。
※体調不良など、コ・アングラーの急なキャンセルが出た場合、ボーターのみの参加を認める。ただし、本部への事前連絡を必須とする。またこの場合、ライブウェルでのウエイインを認める（霞ヶ浦開催のみ）。
□当日の注意事項、本部からの連絡事項などの共有のため、スタート前にミーティングを行う。
※ミーティング開始時間は事前に告知する。
□受付もしくはミーティングに遅れた場合、当日の重量よりマイナス1,000gのペナルティを課す。また、ボーター、コ・アングラーのいずれかが受付に遅れた場合もペナルティとなる。

スタート

□トーナメント当日の朝、スタート順の抽選を実施する（基本的には受付時。ゲスト参加の選手も含む）。
□２Days開催の場合、２日目は初日の逆順でのスタートとする。

トーナメント中〜帰着

□帰着時間は全戦14時30分とする（気象条件によって変更の場合あり）。
※2 Days開催の初日は15時とする。
□トーナメント中、体調不良等によってコ・アングラーが棄権となった場合は本部まで送り届けた後、競技の再開を認める。この場合、コ・アングラーは失格とする。ただし、その時点でコ・アングラーが釣ったウエイトはカウントするが、ビッグフィッシュについてはこの限りではない。この場合、次のビッグフィッシュを繰り上げとする。
□ボーターが体調不良などで棄権となった場合、コ・アングラーも同様とする。
□大会中、急な気象状況の変化等により、移動・帰着が危険な場合は近くのドック、または安全な場所に避難し、本部に状況を連絡して指示を待つこと。
□帰着受付は13時30分からとする（帰着時間の１時間前〜）。
□帰着遅れは当日の重量よりマイナス1,000gのペナルティを課す。
□帰着遅れは自走の場合、10分以上は失格とする。
□レスキューを行った船の帰着遅れは失格とせず、検量も行う（ただし、事前連絡は必須）。
□トラブル時は他の船でのウエイインを可とするが、デッドフィッシュなどの責任はトラブルが発生した船（メンバー）のものであり、レスキュー側がそれを負うものとしない。
□**トラブル時のレスキューはそれぞれの所属マリーナに連絡をすること。**
□**競技時間後のメンバーへのレスキューの要請があった場合、速やかに協力すること。**
□エンジントラブルや座礁などにより、他船の航路を妨げてしまい、その影響で自船は航行可能にもかかわらず帰着に遅れそうな場合、その旨を本部に連絡すればペナルティは課さない。ただし、連絡なく遅れた場合は通常のペナルティを課す。また、その周囲にいる艇は速やかにレスキューに協力すること。

ウエイイン・表彰式

ウエイイン

□デジタルスケールは貸与するものを使用する。トーナメント当日に忘れた場合はライブウェルでのウエイインを認めるが、マイナス500gのペナルティとする。
□デジタルスケールを紛失した場合、当該試合、およびその次戦はマイナス500gのペナルティとし、加えてデジタルスケール代の実費を請求する。
□帰着後、運営スタッフにウエイトの申告と写真の提示を行う。
□魚全体と、デジタルスケールでその魚の重量がわかるものの計２枚を写真に収め、保存した画像によってスコアとする。魚は原則リリース。
□1000ｇ以上の魚は必要に応じて写真撮影用にライブウェルでキープし（１尾まで）、帰着後スタッフに申告する。※ただし、霞ヶ浦開催のみ。利根川の魚のキープは禁止。
□原則として、帰着時間から30分後に検量を開始する。
□１艇がウエイインできる尾数は３尾とする（キーパーサイズの設定はナシ）。
□不正が発覚した場合、その試合を失格とするだけでなく、警告または退会を勧告することもある。
□デジタルスケールが壊れた場合、ライブウェルでのウエイインを認める。この場合、デッドフィッシュも検量可だが、１尾につきマイナス500gとする。ただしすべての魚がデッドフィッシュの場合は失格。

※デッドフィッシュとは魚体が硬直している状態を指し、エラが動いてれば OKとする。ライブウェルでのウエイイン時は魚がデッドフィッシュとならないよう、全力で看護にあたること。

表彰式

□原則として、帰着１時間後をめどに表彰式を行う。
□**参加選手はトーナメントシャツの着用を必須とする（持参を忘れた場合、受付時に申告する。この場合、ペナルティはマイナス500g。申告がなく着用していない場合は失格）。**
□表彰式には必ず参加すること。やむを得ず参加できない場合は、事前に本部へ申告すること。

北山農園
KITAYAMA TOKAN-EN CO.,LTD.
KYOTO
web site
instagram

レギュラー戦の表彰

レギュラー戦の表彰について

・各レギュラー戦では１～５位とビッグフィッシュの表彰を行う。
　優勝～3位：盾・賞金・賞品
　4～5位：盾・賞品
　ビッグフィッシュ賞：賞品
・スコアが同ウエイトの場合、ウエイインした魚のうち、最大魚のウエイトで決めるものとする。
・以下のレコードを更新した者については、当該試合においてポイントを付与する。
　①過去の BMCトーナメントで出たトータルレコード→10ポイント
　参考：5,080g　2015年第３戦　千葉恒太・中林正臣チーム
　②過去の BMCトーナメントで出たビッグフィッシュのレコード→10ポイント
　参考：2,610g　2007年第８戦　池谷太郎
　③昨年の BMCトーナメントで出たビッグフィッシュのレコード→3ポイント
　参考：2,040g　2022年第５戦　池谷太郎

年間表彰について

・ボーター部門、コ・アングラー部門それぞれで年間表彰を行う。

□ボーター部門

・年間１位（Angler Of the Year）：優勝盾、賞品
・年間２位：賞品、翌年のバサーオールスタークラシック・ワイルドカード出場権
・年間３～５位：賞品

※年間上位５名はクラシック出場権（エントリーフィー無料。優勝者には賞金を授与）

□コ・アングラー部門

・コ・アングラー戦（2試合）とレギュラー戦で釣ったウエイト（1試合３匹まで）の合計で年間順位を決定する。
・年間１位（Co-Angler Of the Year）：優勝盾、賞品、翌年のエントリーフィー免除、ボーター指名権（1戦のみ）
・年間２～３位：賞品

□年間ビッグフィッシュ

・賞金

※ボーター、コ・アングラーを問わず、BMCにメンバー登録している者のみ対象とする（ゲスト参加は除く）。

【年間順位の決定方法】

順位ポイント・重量ポイント・ビッグフィッシュポイントの合計で年間順位を決定する。
同ポイントが複数いた場合は、年間総重量によって順位を決定する。

■順位ポイント

・１位25Ｐとし、以下２Ｐずつ減点とする。
・10位以下は一律5P。
・ノーフィッシュは参加ポイント（３Ｐ）のみ。
・全５戦のうち、ポイントが高い４戦分のポイントを合算する「削除戦ルール（＊1）」を適用する。
＊1：全5戦のうち、1戦分のポイントを省くことができる。したがって順位ポイントは、計4戦分とする。
ただし2Days戦を削除戦に充当することはできない。

■重量ポイント

・全戦終了後、レギュラー戦のトータル重量に基づき、重量ポイントを計算する。
・重量ポイントは１位100Pとし、以下10Pずつ減点（11位以下は一律5P）。
・「削除戦ルール」は適用せず、全5戦の重量で計算する。

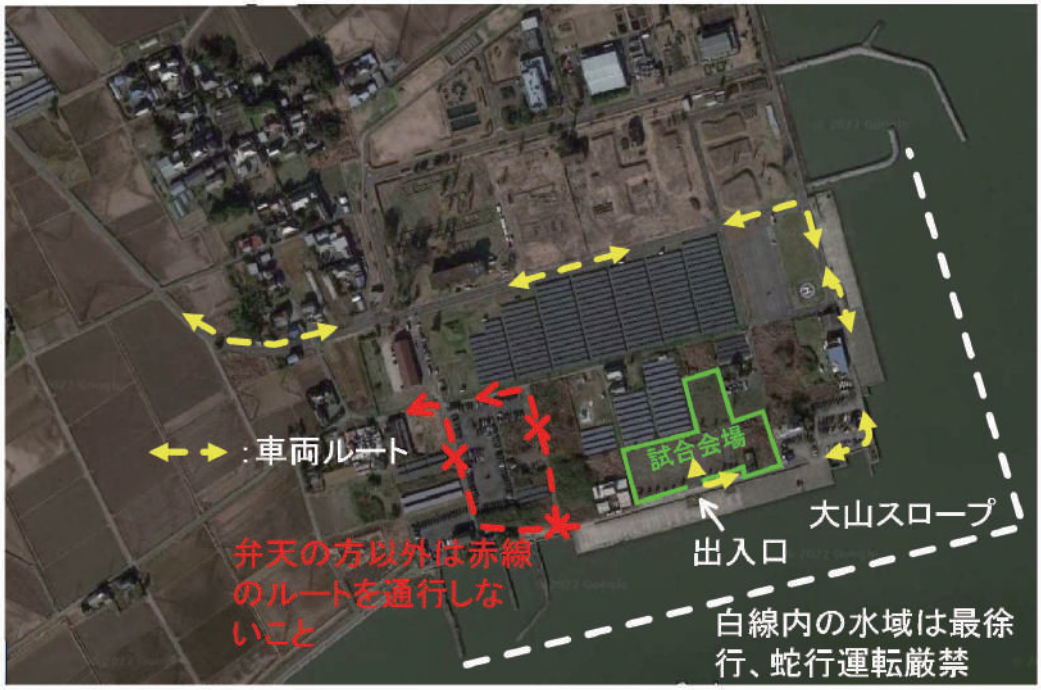
■ビッグフィッシュポイント

・各試合ごとに、艇ではなく釣った選手にのみ2Pを加算する。

会場利用上の注意

霞ヶ浦トーナメントプレイス in 美浦大山スロープ

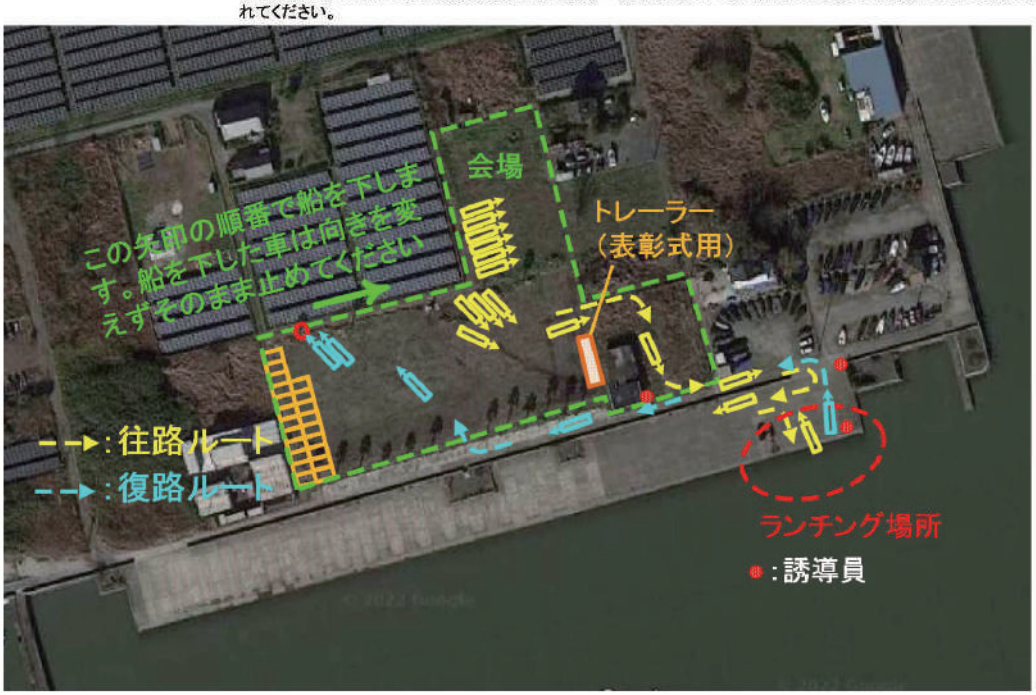
試合会場への道順



集合時

ランチング時

1. 船は図面左側から順番に下ろしていきます。
2. 船を下す車（往路）はクラブハウス裏に進み、誘導員に従い図面のランチング場所にて船を下してください。
3. ランチングが終わった車（復路）は元の来たほうへ進み、クラブハウスを曲がらず進んで会場正面から車を入れてください。



〔注意事項〕

美浦村ホームページに掲出されている「霞ヶ浦大山スロープのご利用について ～注意喚起～」を必ず事前に確認してください。併せて、「大山スロープ基本ルールとローカルルール（PDF）」についても目を通しておくこと。

大山スロープ基本ルールとローカルルール
PDF はこちらの読み取りバーコードからチェックできます。

RAID® JAPAN

会場利用上の注意

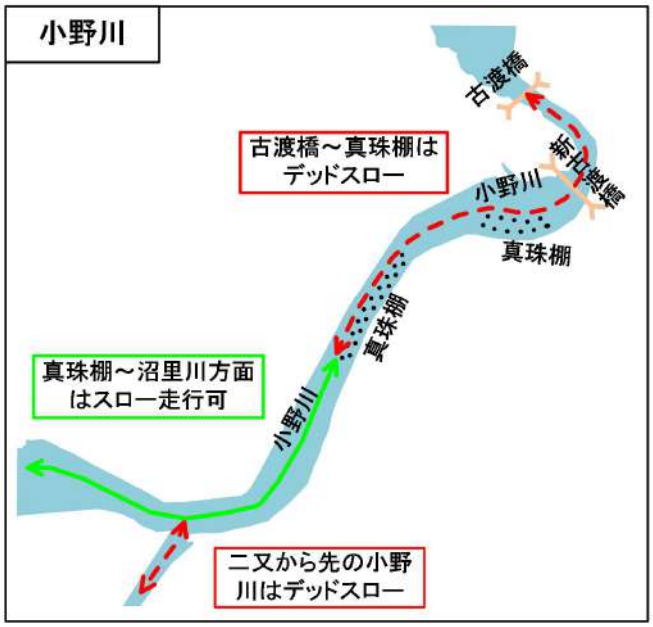
北総マリンゲレンデ

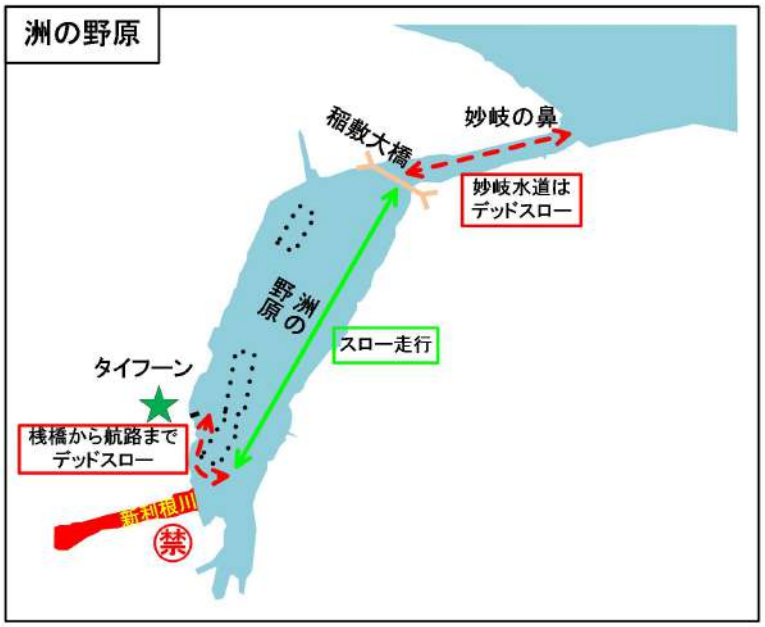
北総マリンスロープへのルート

北総マリンスロープ駐車ルール

禁止エリア・走行規定

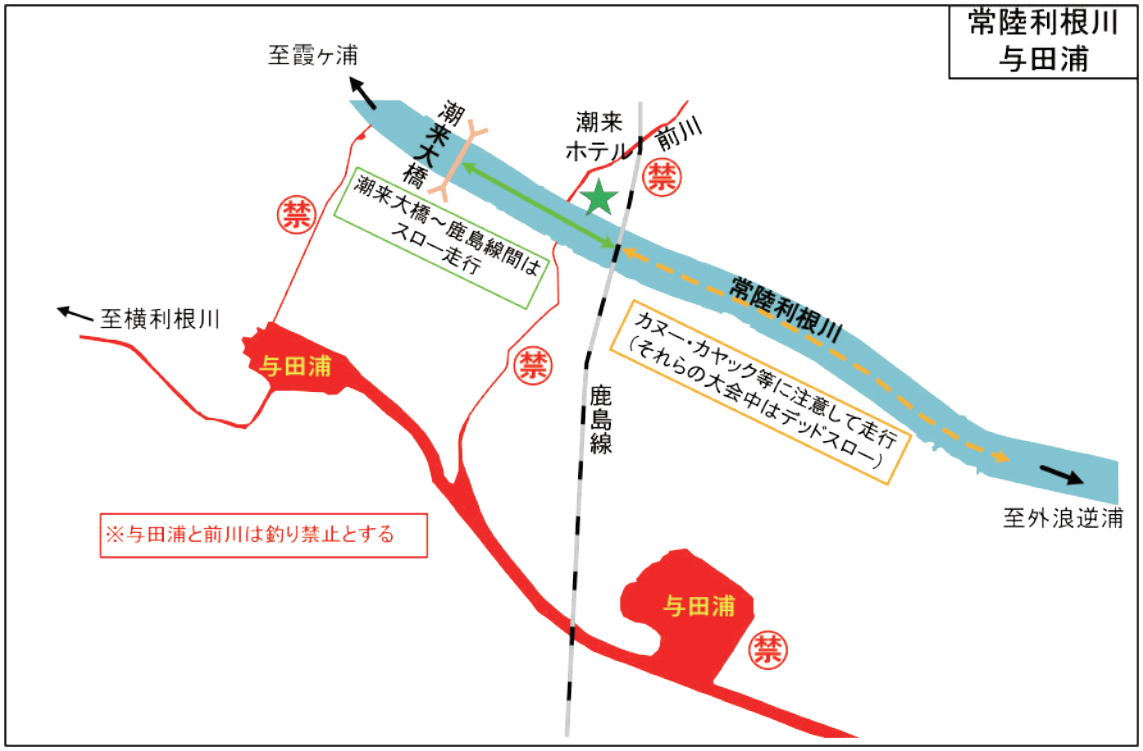
小野川／洲の野原

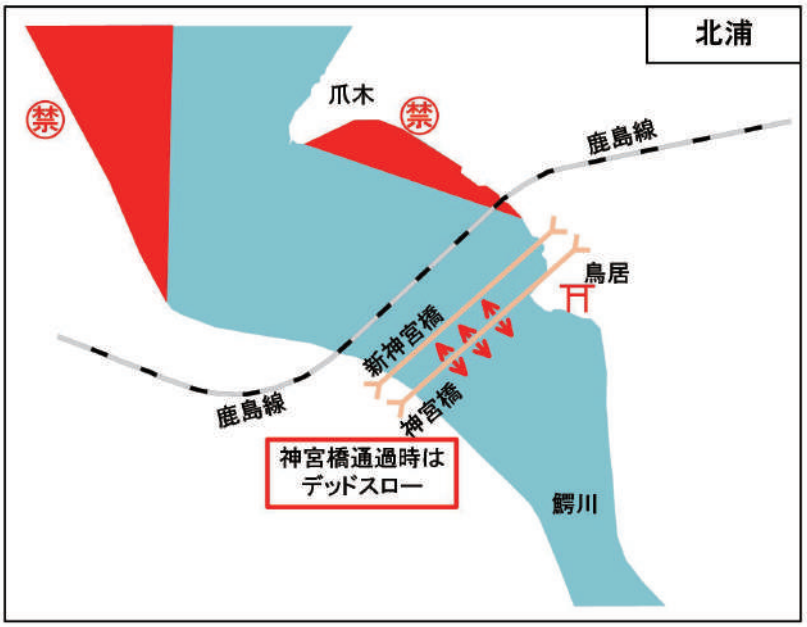




禁止エリア・走行規定

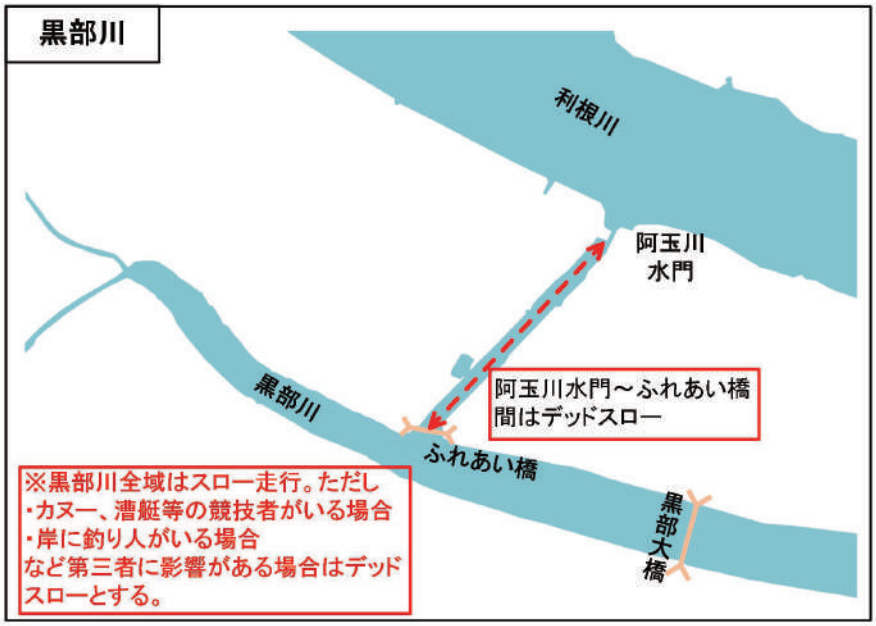
常陸利根川・与田浦／北浦

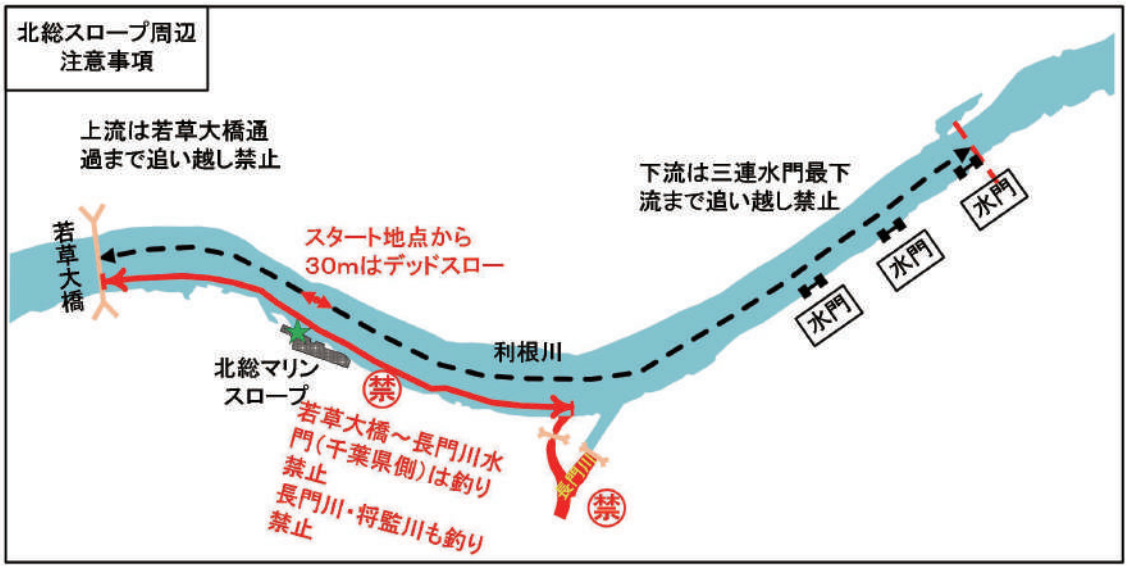




禁止エリア・走行規定

黒部川／利根川





BMC Team Competition

TOURNAMENT TEAM BIG MOUTH CLUB

BMCチーム戦について

BMCが考案した、まったく新しいトーナメントスタイル。
個の戦いから、団の戦いへ。
チーム一丸となって、そのフィールドの「今」を釣ることが勝利につながる。
利根川を舞台に、3チームが覇権を争う――

【Concept】

■既成概念やしがらみにとらわれず、団体の枠を超えた交流を通して、釣り業界やフィールドを盛り上げることを目的とする。
■個人競技ではなく複数名、複数ボートのチームで戦うことにより、メンバー同士の情報共有、戦略の立案等、チーム競技としてトーナメントを開催する。
■プロと同船して実戦に参加することにより、テクニックやスキルの向上など、各個人の成長につなげることも目的とする。

トーナメントルール・表彰・エントリー・スタート

チーム戦基本ルール

※基本ルールは BMCトーナメント・基本ルールに準じる。
1.チーム単位でのエントリーとし、チーム全艇で釣ってきたバスの合計ウエイトで競う。
2.チームメンバーは年間固定とし、原則、欠席者の代理、助っ人の参加は認めない。ただし、BMCメンバーまたはレギュラー戦に参加意思がある人に限り、年度途中での参加を認める。その際、チームへの割り振りは幹部会で検討する。
3.チームリーダー等による、チーム内のボーター・コ・アングラーの組み合わせ変更は自由。
4.競技時間中、コ・アングラーの乗り換えは原則不可とする。
5.コ・アングラーは基本的に、BMCメンバーとその関係者のみとする。
6.メディア等、取材担当者のコ・アングラーでの参加を認める。
7.トーナメント中、走行不能などのトラブルが生じた場合も、チーム内で当該メンバーをフォローすることで競技の続行を可とする。

チーム戦の表彰について

チーム最終戦後に参加人数により決定する。
□年間優勝：賞金
□年間ビッグフィッシュ：賞金
・賞金獲得資格は原則全３戦参加とする。
・賞金の分配は、「貢献度・状況など」を踏まえ、チームリーダーに一任する。
・チーム戦の表彰式は、BMC忘年会または新年会などで行う。

エントリーフィー

□１戦 10,000円

※ボーターには毎回トーナメント終了後、クラブよりガソリン代として5,000円を返金。
※クラブはガソリン代などの不足額を支払う事はない。
※ガソリン代の不足が予想される場合、事前にコ・アングラーと相談・調整すること。
※北総マリンゲレンデ使用に関する登録は BMCで行う。登録料等は指定口座に振り込むこと。
※申し込み期日に遅れた場合、各自で登録を済ませること。

〔注意事項〕

いかなる理由があろうと、会場、トーナメント中、移動中などにおける事故・盗難などの責任は、クラブとしては一切負わない。すべて自己の責任のもとで行動すること。

スタート

・桟橋およびボート上のスタッフの合図によってスタートとする。
・エンジンの馬力が大きい順に１艇ずつスタート。
・スタートはスロープを背に川の中央までデッドスロー走行。
・川の中心から左右（上下流）に分かれ、30mはデッドスローで走行しその後プレーニング可とする。
・事故防止のため、上流は若草大橋、下流は千葉県側３連水門最下流の水門を過ぎるまで、追い越し禁止。

帰着・注意・ウエイイン・駐車・ランチング

帰着

・帰着遅れの選手がいたチームは当日重量よりマイナス1kgのペナルティを課す。
・帰着遅れは自走の場合10分で失格とし、当該ボートのウエイトはスコアに含まない。
・レスキューを行った船の帰着遅れは失格とせず、検量も行う。
・トラブル時は他の船でのウエイインを可とするが、デッドフィッシュなどの責任はトラブルが発生した艇（メンバー）のものであり、レスキュー側がそれを負うものとしない。
・トラブル時のレスキューは原則として、各チームで行う。
・帰着は北総マリンスロープ周辺で、本部スタッフが確認できる位置に浮いていれば OKとする。

【帰着遅れの例】
本流をプレーニングしてスロープに向かって走行している場合。

注意！

・北総マリンスロープ周辺はジェットスキーが多数走行していることもあるため、スロープへ斜めに入らず、流心より垂直にスローで進入すること。
・北総マリンスロープ周辺（上流、下流）の岸際は浅いため、十分注意すること。

ウエイイン

・帰着後、運営スタッフにウエイトの申告と写真の提示を行う。
・デジタルスケールで魚体と重量を１枚の写真に収め、保存した画像によってスコアとする。魚は原則リリース。
・検量は各チームごとに、各ウエイトを申告、集計し、検量スタッフが画像チェックを行う。
・１艇がウエイインできる本数制限、およびキーパーサイズは設けない。
・各チームごとに７匹を選定・集計し、スタッフに申告する。チームリーダーは７匹の写真を確認できる状態で申告すること。また最終戦のみチームで15匹とする。
・不正が発覚した場合、その試合を失格とするだけでなく、警告および退会を勧告することもある。
・デジタルスケールが壊れた場合、ライブウェルでのウエイインを認める。
・デッドフィッシュは検量可とするが､1尾につきマイナス500gとなる。ただしすべての魚がデッドフィッシュの場合は失格。
※デッドフィッシュとは魚体が硬直している状態を指し、エラが動いてれば OKとする。
・魚が死なないよう、全力で看護にあたること。
※ライブウェルを使用しての魚の移動は原則厳禁。

試合当日の駐車（駐艇）について

・ボーターは BMCメンバーの指示に従い駐艇すること。
・コ・アングラーは、BMCメンバーの指示に従い、邪魔にならない場所に駐車する。
●霞ヶ浦トーナメントプレイス in美浦大山スロープ　P.16-17参照
●北総マリンゲレンデ　P.18参照

ランチング

・ランチングが可能なメンバーは、声をかけあい、スムーズなランチングを心掛ける。
・ランチングが出来ないメンバーは、検量や誘導、交通整理などを率先して行うこと。

トーナメントエリア

BMCチーム戦トーナメントエリア

●利根川

若草大橋より上流域と長門川水門より下流域
長門川河口水門前より上流～若草大橋までの茨城県側
黒部川全域
※各流入河川について、制限は設けない

【禁止エリア】

•長門川河口水門前より上流～若草大橋まで（千葉県側、北総スロープ周辺）
•長門川、将監川、横利根川、建設省ワンド内
•潮止め水門のブイの内側と水門下流域

【デッドスローエリア】

•各流入河川、水路
•スタート地点北総スロープ周辺
•黒部川に抜ける水門から１本目の橋までの間
•黒部川本流はスロー走行。ただし釣り人がいる前を通過する際はデッドスロー。
※水門開門時、潮止め水門には近寄らないこと。
※気象状況等によりエリア変更をする場合がある。その場合、スタートまでに本部より通達する。

●霞ヶ浦

霞ヶ浦トーナメントプレイス in美浦大山スロープでの開催時は、BMCレギュラー戦のエリアに準じる。

K-CUSTOM

ペナルティー一覧

項目	ペナルティー	備考
ルアー以外の釣りが発覚した場合	失格	
陸での釣りが発覚した場合	失格	
トーナメントエリア外、 禁止エリアでの釣り	失格	
桜印ライフジャケットの未着用	失格	
キルスイッチを ライフジャケットに未装着	失格	
エンジンベルトの未装着	失格	
トーナメントジャージの未着用 （受付時申告なし）	失格	受付時に申告があった場合、 マイナス 500g
連絡なしの遅刻	失格	
走行ルール違反	500g マイナス＆ スタート最後尾	
スタートに遅刻 （スタート時刻 1 時間以内）	1000g マイナス	ミーティングとスタートの両方に遅れた場合、ペナルティーは 1000g マイナスとする。ただし、連絡はマスト。 スタートから 1 時間以上の遅刻は連絡の有無に関わらず失格。
帰着遅れ 10 分未満	1000g マイナス	
帰着遅れ 10 分以上（自走に限る）	失格	チーム戦においては、失格となったボートのウエイトは加算できない。
ボーターのリタイヤ	失格	
フライト順プレートの紛失	500g マイナス	次戦は最後スタート。 また、プレート製作費の請求あり。
受付の遅刻	1000g マイナス	
デジタルスケールの忘れ・紛失	500g マイナス	紛失した場合、スケール代の実費請求＆ 紛失当日および次戦で 500g マイナス。

Special Thanks ※アルファベット順

Basser
Monthly Bassfishing Magazine

BOTTOMUP

deps

DESIGNC
Beyond imagination

DSTYLE

Ever Green
INTERNATIONAL

Fish Arrow.

HIGH POTENTIAL ORIGINAL LURES.
GAN CRAFT

Gary
YAMAMOTO
CUSTOM BAITS

Semi-handmade Custom Lures
GRAYZ
Fair fall to the Angler !!

Hayabusa

HIDEUP co.,ltd

ikegaya

IMPULSE LITHIUM

ism
INFINITE SEEDS MAKERS

JACKALL

KAHARA

Kaihatsu Crank

DECOY
KATSUICHI CO.LTD

K-CUSTOM

KEITECH
CUSTOM LURES

LINESYSTEM
Innovation for next generation

RICO

NLW

NITTI BAIT

NORIES

ONLY ONE

O.S.P
OSPREY SPIRITUAL PERFORMER

POWER-POLE
TOTAL BOAT CONTROL

RAID
JAPAN

rebrain.

RYUGI
JAPAN

SAMURAI
BOATSERVICE

SIGNAL

STRUT

10 TEN FEET UNDER
www.10ftu.com

TORHINO

Typhoon

Dream Way
UOYA

Valleyhill

VARIVAS

ZIPAIR

ZPI
the impact of lightning

GENUINE TECHNICAL RODS
INFINITE BLADE® Re
Real Effective 2ピースである事の真の効果を追求したロッド
2ピースならでは！前後別々のロッドを組み合わせるという新発想！！
IBRS-63UL1L2
6’3” Lure 1/32~3/16oz Line 2~8lb
IBRS-67L1ML2
6’7” Lure 1/16~1/4oz Line 2~8lb
IBRB-66ML1M2
6’6” Lure 3/16~3/4oz Line 6~18lb
IBRB-610MH1H2
6’10” Lure 3/16~1oz Line 8~20lb
IBRB-70H1XH2
7’ Lure 1/4~3oz Line 10~25lb
ism®
INFINITE SEEDS MAKERS
https://www.facebook.com/infiniteseedsmakers/
https://www.instagram.com/infiniteseedsmakers/
https://twitter.com/ismakers
INFINITE SEEDS MAKERS Inc.
http://www.i-s-makers.com/

www.valleyhill1.com